

建設工事に係る入札制度の 見直しについて (事業者説明会)

令和7年5月15日

市川市 管財部

次 第

1. 入札制度見直しの背景・課題

2. 入札制度見直しの内容

- (1) 市職員への働きかけ・情報漏えいの防止
- (2) 競争性の確保の徹底

3. その他

- (1) 入札制度見直しの適用開始時期
- (2) 事前質疑への回答
- (3) コンプライアンスについて

入札制度見直しの背景・課題

1

- 令和6年度に本市下水道部次長(当時)が、本市発注工事の予定価格などを事業者に漏えいするなど、**入札の公正を害する行為が発覚**しました。
- ⇒裁判所は『犯行の経緯に酌量の余地はなく、入札における公正が損なわれた結果は重大であるとともに、市川市の信頼を低下させるもの』として有罪判決を下しました。

第5回 市川市コンプライアンス委員会議（令和6年12月19日）

職員及び事業者向けアンケートの結果によれば、
本市入札制度の抜本的な見直しが必要である。

不正行為の**再発防止策**

【方針】

- (1) 市職員への働きかけ・情報漏えいの防止
- (2) 競争性の確保の徹底

入札制度見直しの背景・課題

(1) 市職員への働きかけ・情報漏えいの防止

- ① 予定価格の事前公表
- ② 入札公告時の積算根拠の明示
- ③ 入札情報管理の強化 市の事務改善
- ④ 入札参加資格の事後審査
- ⑤ 変更契約に係る審査の強化 市の事務改善

赤字：入札に影響あり

(2) 競争性の確保の徹底

- ① ランク別の対象工事金額の見直し
- ② 一般建設業の許可業者の入札参加機会の拡大
- ③ 再度公告における地域要件の拡大
- ④ 不良・不適格業者の排除

入札制度見直しの内容 (不当な働きかけ・情報漏えいの防止)

3

① 予定価格の事前公表

これまで事後公表としていた**予定価格**を**事前公表**します。
※工事以外（委託・修繕など）は、非公表のままとなります。

令和6年度 市川市 管財部 契約課 入札予定(公告)	
入札担当部署	市川市 管財部
入札締切予定日時	令和07-03-19 05:00 AM
案件名	市川市塩浜市民体育館
工事/納入場所	市川市
路線河海名	
工種又は業種	建築一式工事
入札方式	一般競争・価格競争 (方法: 電子入札)
公告日	令和07-02-19
参加申請書受付日時	令和07-02-19 12:00 PM ~ 令和07-03-05 12:00 PM
確認通知書発行日時	令和07-03-10 09:00 AM ~ 令和07-03-10 05:00 PM
入札書受付予定日時	令和07-03-17 09:00 AM ~ 令和07-03-19 05:00 PM
工期	令和 8年 6月22日限り
閲覧場所	電子閲覧
閲覧日時	~
現場説明会場所	
現場説明会日時	

留意事項 (ポイント)

- ・公告日までは、予定価格は非公表です。
- ・最低制限価格などは、従来どおり**事後公開**となります。
- ・案件の内容に関する問合せは、原則、質疑回答とします。

入札制度見直しの内容 (不当な働きかけ・情報漏えいの防止)

②積算根拠の明示

これまで非公表としていた予定価格積算の根拠となる市独自の単価や交通誘導員の配置人数などを事前公表します。

※工事のみ。

入札情報
(工事)

- トップページ
- 発注見直し
- 入札予定(公告)
- 指名案件一覧
- 入札結果
- 契約結果
- 入札参加資格者
- 名簿ダウンロード
- 指名停止業者

2025.02.28 20:34 ヘルプ

top > 入札予定(公告)表示

入札予定(公告)表示

令和6年度 市川市 管財部 契約課 入札予定(公告)

入札担当部署	市川市 管財部 契約課		
入札締切予定日時	令和07-03-19 05:00 PM	開札予定日時	令和07-03-21 09:10 AM
案件名	市川市塩浜市民体育館外壁等改修工事		
工事/納入場所	市川市		
路線河海名		予定価格 (税込)	事後公開
工種又は業種	建築一式工事	調査基準価格 (税込)	事後公開
		最低制限価格 (税込)	-
入札方式	一般競争 ・ 価格競争 (方法: 電子入札)		
公告日	令和07-02-19		
参加申請書受付日時	令和07-02-19 12:00 PM ~	令和07-03-05 12:00 PM	
確認通知書発行日時	令和07-03-10 09:00 AM ~	令和07-03-10 05:00 PM	
入札書受付予定日時	令和07-03-17 09:00 AM ~	令和07-03-19 05:00 PM	
工期	令和 8年 6月22日限り		
閲覧場所	電子閲覧		
閲覧日時	~		
現場説明会場所			
現場説明会日時			

No	文書名	認証	格納ファイル名/外部リンクURL
1	公告・公開	なし	204020506000456-01.pdf
4	提出書類及び注意事項	なし	204020506000456-04.zip
5	設計図書	なし	204020506000456-05.zip
6	通知「令和6年度建設工事の入札・契約制度の改正について」	なし	204020506000456-06.pdf

入札制度見直しの内容 (不当な働きかけ・情報漏えいの防止)

5

<積算参考資料：根拠資料のイメージ（設計図書）>

第 1 号 単価表		機械掘削工 (ハックホ)		100 m3 当り		
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
ハックホ排対 (2次)	山積0.28m3 (平積0.2m3)	時間	11.1			第 50 号単価表参照
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 m3					
	1 m3					

今後、数量等の情報が記載されます。

SDGS○○○○←

J01 総管路延長 [m] = ○

J02 当該管路延長 [m] = ○←

J03 設計条件補正増減率 [%] = ○

J04 地盤条件補正率 [%] = ○←

J05 工区数補正率 [%] = ○

J06 その他の補正増減率 [%] = ○←

留意事項（ポイント）

<積算参考資料の扱い>

- ・設計書の入力条件は、市が予定価格を算定するために用いた積算上の条件や考えを示したもので、**受注者の任意性を拘束するものではありません。**

※「設計書の入力条件」及び「交通誘導員の総配置人数」に相違があった場合でも、**現場条件の変更が伴わない限り**、設計変更の対象となりません。

入札制度見直しの内容 (不当な働きかけ・情報漏えいの防止)

④入札参加資格の事後審査

入札参加資格の審査（確認）を開札後に行うことにより、市職員が入札参加業者を事前に把握できないようにします。
※総合評価一般競争入札は、引き続き事前審査とします。

◆「事後審査」とは◆

入札前に入札参加資格の審査を行わず、開札後に一旦落札決定を保留とする。
その後、落札候補者のみ入札参加資格の審査を行い、落札を決定する審査方式。

<資格確認書類の提出・審査のタイミング>

	現行	見直し後
工事	<事業者> ・ <u>公告期間に</u> 資格確認書類を提出	<事業者> ・ <u>入札時に</u> 資格確認書類を提出
	<市> ・申請内容を確認し、入札参加資格者証を交付 ⇒ 全ての申請業者をチェック	<市> ・開札後、入札時に提出された書類を審査、確認 ⇒ 落札候補者のみ審査

入札制度見直しの内容 (不当な働きかけ・情報漏えいの防止)

7

＜工事発注に係る公告から開札までのスケジュール（イメージ）＞

現行

	月	火	水	木	金
1 週目			公告		
2 週目			申請 ×切	資格審査 →	
3 週目	質疑 回答				
4 週目	入札	→		開札 落札決定	

見直し後

	月	火	水	木	金
1 週目			公告		
2 週目			質疑 ×切		
3 週目	質疑 回答		入札	→	
4 週目	開札 保留	資格審査 →		落札決定	

留意事項（ポイント）

- ・ 開札後は、**保留とし、落札候補者の入札参加資格を確認**します。
（開札から**落札決定**は、**3日以内**を想定。）
- ※コンサルのスケジュールに変更はありません。

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

① ランク別の対象工事金額（税抜）の見直し

㊦ 発注上限額の引き上げ

下位ランク（等級）の入札参加機会を確保します。

㊩ 発注下限額の廃止

小規模工事でもランクを問わず入札参加できるようにします。

現行

※以下の表中に記載の設計金額は税抜とする。

	土木一式	建築一式、舗装	とび・土工 電気、造園	管	その他
A	1,700万以上	1,700万以上	700万以上	1,000万以上	制限なし
B	1,700万未満 700万円以上	1,700万円未満	700万円未満	1,000万未満	700万円未満
C	700万円未満	—	—	—	—

見直し後

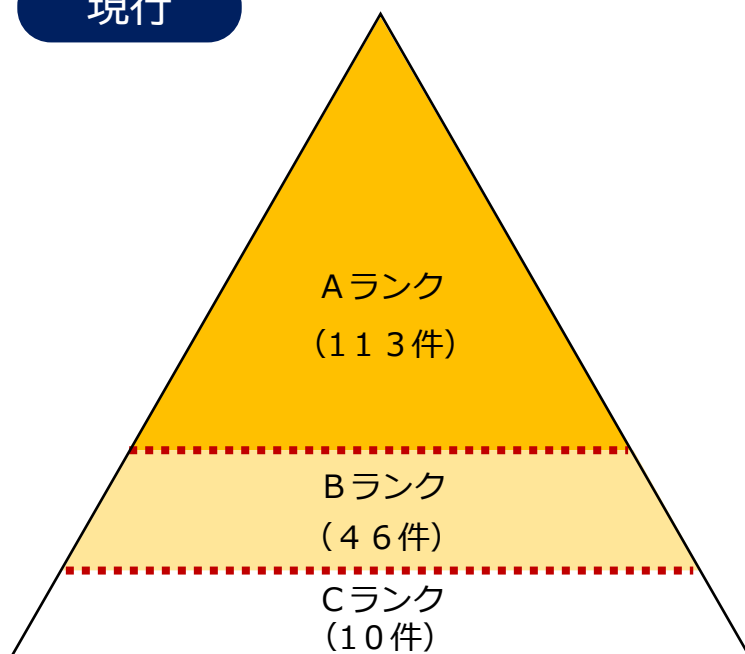
	土木一式	建築一式	とび・土工 電気	管	舗装、造園 その他
A	<u>制限なし</u>	<u>制限なし</u>	<u>制限なし</u>	<u>制限なし</u>	<u>制限なし</u>
B	<u>1億円未満</u>	<u>1億円未満</u>	<u>5,000万円未満</u>	<u>5,000万円未満</u>	<u>2,000万円未満</u>
C	<u>1,000万円未満</u>	—	—	—	—

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

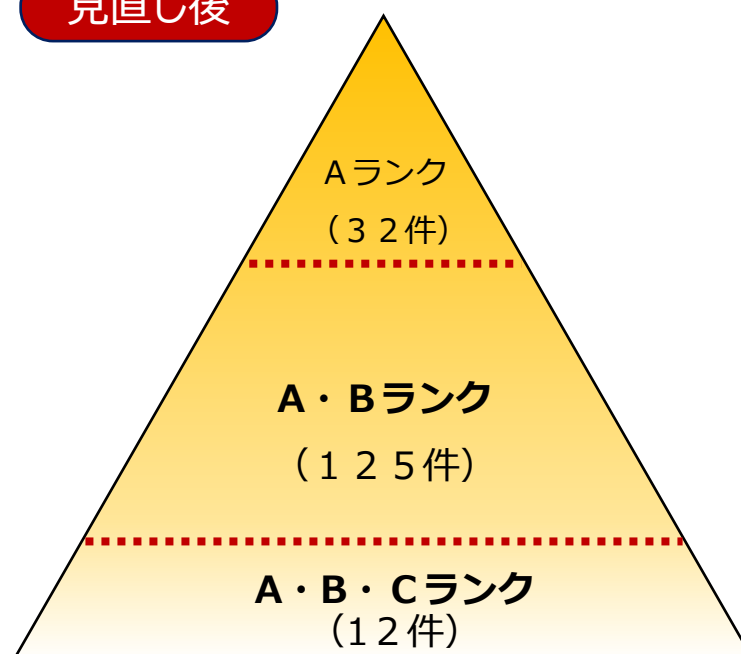
<ランク別工事件数の推移（発注イメージ）>

※令和5年度 実績：169件

現行



見直し後



発注金額見直しの効果

- ・ A、B、C どのランクにおいても、入札に参加できる案件数が増加し競争性を高めつつ、発注件数と企業数のバランスを確保します。

入札制度見直しの内容 （競争性の確保の徹底）

②一般建設業の許可業者の入札参加機会の拡大

これまで市で積算した設計金額が高い場合は、「特定建設業」の許可を要していましたが、この市独自基準を建設業法施行令どおりとします。

【特定建設業の許可を要する工事、監理技術者を配置する工事の場合】

種別	現行（市の基準）	見直し後（施行令と同一）
土木一式工事等	設計金額5,000万円超	下請総額5,000万円以上
建築一式工事	設計金額8,000万円以上	下請総額8,000万円以上

補足

- ・見直し後の入札参加要件は、設計金額が高い案件においても、建設業の許可を受けている者で、技術者は『主任技術者又は監理技術者を配置できる者』とします。
- ・見直し後は、1次下請総額が施行令で定める金額未満の場合は、一般建設業の許可業者は、入札に参加できるようになります。同様に、監理技術者又は主任技術者を配置する必要があります。

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

【専任配置を要する工事の場合】

種別	現行（市の基準）	見直し後（施行令と同一）
土木一式工事等	設計金額4,500万円以上	請負金額4,500万円以上
建築一式工事	設計金額9,000万円以上	請負金額9,000万円以上

補足

- ・ 見直し後の入札参加要件は、設計金額が高い案件においても、
『技術者を専任で配置できる者』としません。
- ・ 請負金額が施行令で定める金額未満の場合は、
設計金額にかかわらず技術者の専任を要しません。

💡 10年以上の実務の経験を有する者として主任技術者の申請をいただく際は、10年度以上にわたり、各年度1件以上の実務経験を記載していただいています。

留意事項（ポイント）①

- ・ これまでは、本市が入札参加要件で建設業の許可、技術者を定めていましたが、見直しにより、入札参加者が下請総額を積算して、建設業の許可、技術者を判断することとなります。

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

12

＜一般建設業許可業者の入札参加機会の拡大に伴う留意事項＞

■留意事項（ポイント） ②

- ・建設業法に違反した場合、建設業法に基づく監督処分の対象となります。
また監督処分とは別に罰則の適用があります。
- ・「建設業法違反」にならないよう、入札前に、**下請総額が施行令で定める金額未満**であることを確認してください。

建設業法違反

【下請契約を締結した場合】

罰則	千葉県の監督処分基準
3年以下の懲役 または 300万円以下の罰金 ※情状により、懲役及び罰金を併科	7日以上営業停止処分

【監理技術者を配置しなかった場合】

罰則	千葉県の監督処分基準
100万円以下の罰金	15日以上営業停止処分

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

【建設業法の違反となる例】

- ・ 一般建設業許可業者が、変更契約により下請総額5,000万円 (建築一式は8,000万円)以上となった場合
- ・ 主任技術者を配置した建設業者が、変更契約により下請総額5,000万円 (建築一式は8,000万円)以上となり、監理技術者を配置できない場合

違反した場合の
本市の対応

建設業法違反と判明した場合は、契約解除に伴う違約金等が発生します。

※建設業法違反前に判明した場合でも、契約解除となるときは同様です。

違反事例	違約金	競争参加資格停止
落札者となりながら、契約を辞退した場合	入札額の5%	1 か月 ～ 9 か月
契約後に、契約解除となった場合	請負代金の10%	
変更契約に対応できず、かつ契約解除となった場合	請負代金の10%	

留意事項 (ポイント) ③

- ・ **変更契約が生じた場合**は、一般建設業の許可業者は、自社施工するなど、**下請総額が施行令で定める金額未満**になるようご留意ください。

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

③再度公告における地域要件の拡大

当初の公告において入札不調となった案件について、再度の公告を行う場合は、入札参加資格の地域要件を拡大します。

<今後の運用の流れ>

当初公告

入札参加資格の地域要件
・ 市内（原則）



再度公告

入札参加資格の地域要件
・ 市内
・ 準市内
・ 県内
・ 準県内
・ 全国

拡大

留意事項（ポイント）

・ 再度公告にあたっては、案件ごとに、地域要件を決定します。

入札制度見直しの内容 (競争性の確保の徹底)

④工事の品質確保

競争性を高めつつも、工事の品質が確保できるよう、工事成績が不良な業者による入札への参加制限を引き上げます。
また、工事成績を業者のランクへ反映します。

【工事成績不良業者の入札制限】

	現行	見直し後
入札に参加できない基準	60点未満	65点未満

【工事成績のランク反映】

工事成績	現行	見直し後
平均65点未満	25点～80点	－20点

■留意事項（ポイント）

- ・工事成績が65点未満となった場合は、通知を受けた日から3か月間、入札に参加できなくなります。

その他（入札制度見直しの適用開始時期）

16

＜今後のスケジュール＞

令和 6 年度	令和 7 年度		
3 月	4 月	5 月	6 月
 市長記者会見 ⇒入札制度見直し発表		 事業者説明会	 新制度スタート

新制度は、

6月1日（日）以降の公告からスタートします。

※ 5 月中に公告された案件は、旧制度（事前審査）になりますので、審査書類の提出にご留意ください。

その他（コンプライアンス）

＜市川市職員倫理規則の禁止行為について＞

市川市では『職員倫理規則』において、職務を公正に執行する観点から、職員と利害関係者との関係について、具体的な**禁止行為を定めています**。

※利害関係者とは… 契約の相手、許認可等の相手、検査の相手などをします。

【主な禁止行為の例】

- 利害関係者から**金銭、物品又は不動産の贈与**（せん別、祝儀、香典など）を受けること。
- 利害関係者から**中元、歳暮等の贈答品を受領**すること。
- 利害関係者から**供応接待**を受けること。 など

End

<問い合わせ先>

- ・入札制度全般に関すること 契約課
- ・積算、工事成績に関すること 技術管理課